

訪日外国人旅行者数2000万人の受入に向けた 第3回北海道ブロック連絡会 次第

日 時：平成27年12月16日（水）13：30～15：00

場 所：東京ドームホテル札幌 クレストホール（地下2階）

1. 開 会

2. 議 題

（1） 各WG取りまとめ（案）

- ① 観光、交通WG 取組の進捗状況・今後の対応方針の取りまとめ（案）について
- ② 航空・港湾WG 取組の進捗状況・今後の対応方針の取りまとめ（案）について

（2） 意見交換

3. 閉 会

【配付資料】

- ・出席者名簿、座席表

資料1 第1回・第2回北海道ブロック連絡会概要

資料2-1 観光、交通WG 取組の進捗状況・今後の対応方針の取りまとめ（案）

資料2-2 観光、交通WG 先行している主な取組

資料3-1 航空・港湾WG（航空分野） 取組の進捗状況・今後の対応方針の取りまとめ（案）

資料3-2 航空・港湾WG（航空分野） 先行している主な取組

資料4-1 航空・港湾WG（港湾分野） 取組の進捗状況・今後の対応方針の取りまとめ（案）

資料4-2 航空・港湾WG（港湾分野） 先行している主な取組

資料5 取組の進捗状況・今後の対応方針の取りまとめ（案） 全体版

**訪日外国人旅行者数2000万人の受入に向けた
北海道ブロック連絡会 出席者名簿**

	所 属	役 職	氏 名	備 考
経済 団体	北海道経済連合会	会長	大内 全	紀 芳憲 (代理：地域政策グループ総括部長)
	北海道商工会議所連合会	会頭	高向 巖	長野 州一 (代理：事務局次長)
	北海道経済同友会	代表幹事	横内 龍三	寺澤 重成 (代理：常務理事 事務局長)
観光 関係	北海道観光振興機構	会長	近藤 龍夫	
	日本旅館協会北海道支部連合会	会長	桑島 繁行	
	日本ホテル協会北海道支部	支部長	宮崎 誠	小野 孝一 (代理：事務局長)
	日本旅行業協会北海道支部	支部長	池田 浩	笹本 潤一 (代理：副支部長)
	全国旅行業協会北海道支部	支部長	和田 雅夫	
交通 事業 関係	北海道旅客鉄道株式会社	代表取締役社長	島田 修	瀧本 峰男 (代理：取締役 総合企画副本部長)
	日本航空株式会社北海道地区	支配人	中島 喜一	高田 泰宏 (代理：北海道地区副支配人兼総務部長)
	全日本空輸株式会社札幌支店	支店長	菅谷 とも子	柏木 寿州 (代理：販売部長)
	北海道バス協会	会長	平尾 一彌	
	北海道ハイヤー協会	会長	今井 一彦	
	北海道旅客船協会	会長	薦井 孝典	小野 武 (代理：副会長)
	北海道索道協会	副会長	釜江 良尚	
	北海道地区レンタカー協会連合会	会長	佐藤 譲	
行政 機関	北海道	副知事	辻 泰弘	
	札幌市	副市長	町田 隆敏	
	国土交通省北海道開発局	局長	本田 幸一	
	国土交通省北海道運輸局	局長	川勝 敏弘	
	国土交通省東京航空局	局長	加藤 敏	

オブザーバー

	所 属	役 職	氏 名	備 考
	日本政府観光局 (JNTO)	理事	小堀 守	

開催趣旨

- 訪日外国人旅行者数は、昨年1300万人を超え、かつてないペースで急増中
→訪日外国人旅行者2000万人時代を見据え、北海道の受入環境の現状と課題を把握、必要な手立てを迅速に講じる
- 組織だって解決できる態勢づくりのため、運輸局、開発局、航空局が中心となって、北海道内の経済界、観光・交通関係者のトップに声かけ
→来道外国人旅行者を万全の体制で迎えるべく、北海道ブロック連絡会を設置

構成員

行政機関 北海道運輸局 北海道開発局 東京航空局 北海道 札幌市
経済団体 北海道経済連合会 北海道商工会議所連合会 北海道経済同友会
観光関係 北海道観光振興機構 日本旅館協会 日本ホテル協会 日本旅行業協会 全国旅行業協会
交通事業関係 北海道旅客鉄道(株) 日本航空(株) 全日本空輸(株) 北海道バス協会 北海道ハイヤー協会
北海道旅客船協会 北海道索道協会 北海道地区レンタカー協会連合会



開催経緯

- 平成27年3月23日 13:30～15:00 **第1回北海道ブロック連絡会** (東京ドームホテル札幌)
 - ◆ 検討体制、スケジュールの決定
- 平成27年6月25日 10:30～12:00 **第2回北海道ブロック連絡会** (第1合同庁舎 2階講堂)
 - ◆ 現状・課題、対応方針の中間取りまとめ

中間取りまとめ概要

- 主な課題及び対応方針
 - ・乗り継ぎ利便性の向上 ⇨ 都市間バス等の周遊パスの導入を検討、道内主要都市におけるバスロケーションシステムの導入
 - ・二次交通の確保、充実 ⇨ 交通結節点のあり方調査を活用し、課題解決に向け取組をすすめる
 - ・札幌中心部等におけるバスの駐停車場所不足 ⇨ 駐車場不足の解消、夜間駐車場対策の検討、注意喚起の実施
 - ・レンタカーの安全確保 ⇨ 分かりやすい標識の検討、冬期安全運転等に対する渡航前周知の徹底
 - ・マナーの問題 ⇨ 渡航前周知の強化、水際での粘り強い啓発
- 課題毎に実施主体、時間軸を整理し優先順位付け、実施可能なものから年末に向け取組をすすめる

中間取りまとめ以降の
スケジュール

時間軸を整理し各課題（対応策）を仕分け



構成員及び地域関係者が主体的に解決に向けた取組を検討、実施



年内
進捗状況の確認、取りまとめ